

高齢者叙勲



＜瑞宝双光章＞

福本菊男さん(88)
(松原町松岡)

昭和15年に教職に就き、昭和54年に松原中学校長で退職されるまでの39年間にわたり、教育の推進と発展に寄与すると

ともに、教職員の人材育成にも力を注がれました。退職後は、松原公民館長を務めるなど教職での豊富な経験を生かし、地域振興・発展に大きく貢献されました。
「まじめにやってきただけ。受章は皆さんのおかげです」と謙虚に語られています。



＜瑞宝双光章＞

平井三樹三さん(88)
(荒神町)

昭和14年に教職に就き、昭和54年に巨瀬中学校長で退職されるまで40年にわたり、学校教育の充実に尽力されました。ま

「振り返ると至らぬ点ばかりで、皆さんの支えがあったからこそ無事に務めることができましたとありがたく思っています」と話されています。

た昭和45年から2年間、高梁教育事務所主任指導主事として教育行政の充実・発展にも専心されました。



＜旭日単光章＞

平松秀雄さん(88)
(有漢町上有漢)

昭和43年に有漢町議会議員に当選。以来3期12年、有漢インターチェンジ設置実現に向けた要望活動、農業振興のため

の土地基盤や近代化施設等の整備など、全力で地方行政に取り組み、地域の活性化に貢献されました。
「思いがけない受章ですが、地域の皆さんの支援のおかげ。在任中は皆さんから、いろいろなことを学ばせていただきました」と話されています。

消防庁長官表彰

長年にわたり消防団員として、地域の消防・防災活動に尽力された功績により、消防庁長官表彰永年勤続功労章を受賞されました。



安岡正治さん(60)
(成羽町坂本)

日本消防協会会長表彰

成羽町坂本婦人防火クラブ これまでの功績により、平成19年度日本消防協会会長表彰(表彰旗)を受賞しました。同クラブは、独り暮らしの高齢者宅への巡回啓発や消防団との合同消火訓練など、地域の防火意識の高揚を図っています。



最高榮譽賞「まとい」受賞

市消防団は、3月7日、日本武道館で開かれた自治体消防制度60周年記念式典で、日本消防協会最高榮譽賞である特別表彰「まとい」を受賞しました。

市消防団はこれまでも、日本消防協会長や消防庁長官から表彰旗を授与されており、その間、全国操法大会への出場を果たすなど、長年にわたり抜群の成績を堅持していることが高く評価されたものです。

この受賞を契機として、市消防団は、より一層の一体感のもと消防団活動を展開していきます。





保健医療・福祉・環境の功労者を顕彰 赤木五郎賞



保健医療・福祉・環境分野で功績のあった市内の個人や団体に贈る「赤木五郎賞」の平成19年度の受賞者が決まりました。同賞は、元岡山大学学長の故赤木五郎さん(奥万田町出身)のご遺族からの寄付を基金として、平成12年度に創設したものです。今回の受賞者は次のとおりです。

《保健医療分野》

大杉 紘さん(64) (柿木町)

医師として救急医療活動に従事され、乳がん検診や健康教育等に積極的に協力するなど、地域保健医療の充実に尽力されています。

戸田俊介さん(60) (南町)

医師として医療活動に従事され、予防接種や健康教育等に積極的に協力するなど、地域保健医療の充実に尽力されています。

《福祉分野》

奥田 求さん(84)

(落合町阿部)

老人クラブ活動を通じて独り暮らしの高齢者訪問や子どもの登下校の見守りを行う

など、地域福祉の充実に尽力されています。

希望の会

(沖嶋博代表 落合町阿部)

老人ホームでの入園者の散髪奉仕を月1回行うなど、地域ボランティア活動の模範となり、社会福祉の充実に尽力しています。

中村建設株式会社

(中村浩巳社長、横町)

長年にわたり独り暮らし高齢者や低所得世帯の家屋補修等の奉仕活動を積極的に行うなど、地域福祉の充実に尽力しています。

《環境分野》

高梁中学校生徒会クリーン友の会

通学路や部活動で使用している施設等を中心に市内の清掃活動を長年にわたって実施し、環境美化の推進に尽力しています。

こせみどりの少年隊

(牧義夫代表、巨瀬町)

人と自然が共生できる環境を目指し、公園や県道、河川のクリーン作戦に取り組みなど、環境保護の推進に尽力しています。

■問い合わせ 健康づくり課 健康増進係 (TEL) 210267

地域産業への貢献たてる 大河賞



地域の産業振興に功績のあった個人や団体に贈る「大河賞」の平成19年度の受賞者が決まりました。

同賞は、故大河寅蔵・元高梁町長のご遺族からの寄付をもとに基金を設け、昭和40年度から表彰しています。今回の受賞者は次のとおりです。

＜農業振興分野＞

東 純雄さん(74) (松原町松岡)

平成8年から旧高梁市の農業委員となり、平成14年からは会長に就任。合併後においては、農業委員会の統合に貢献し、会長として農地の適正利用および地域農業の振興に尽力されています。

JAびほく高梁ニューピオーネ部会

平成11年設立。栽培面積の拡大に取り組み、労働支援組織と連携して繁忙時の労働力不足を補い、新規栽培者の確保や先進的な減農薬栽培技術の実験にも取り組んでいます。

＜畜産振興分野＞

瀧田和平さん(62) (松原町春木)

昭和48年からホルスタイン10頭で肥育経営を開始。現在は繁殖雌牛30頭の飼育、和牛と乳牛を掛け合わせたF1と和牛の肥育牛220頭の飼育の一貫経営を行う中核的な畜産農家として活躍されています。

＜商工振興分野＞

株式会社 ダイラボ

昭和50年に操業開始。自動車関連の金型を製造し、高度な技術力によって、国内外のメーカーからの受注も増加しています。また、従業員の地元雇用を積極的に行っています。

■問い合わせ 農林課農政係 (TEL) 210223